

♪前歯がガチガチいう朝は風に耳を澄ませてね 保育室から聞こえてくる『南極に行こう』という歌の冒頭です。ついつい歌いたくなる寒い朝、とうとう2番の歌詞「♪バケツに氷が張る朝は」の通り、容器に入れた色水がきれいに凍っていました。発見した子どもたちは歓声をあげ、本当に固まっていること、きれいな色がついていること、容器の形通りになっていることなど、実際に見て、触れて、感じた様子でした。大人は寒い寒いと体を硬くしてしまいがちですが、寒い中にも楽しみのきっかけは見いだせるはず。子どもたちにパワーをもらいながら寒さを乗り切りたいですね。

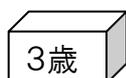
さてこの時期、園全体で製作活動に取り組んでいます。学年ごとにテーマを持って行なっているのですが、毎年のことなのに、子どもが違えば発想も製作過程もできあがりも全く別。先生達も子どもたちのアイデアや要求をどう実現させられるか頭をフル回転させながらの日々です。

KEYAK! 6月号で「仲間」について触れました。あれから半年以上経過し、共に生活しながらお互いの長所・短所を知ることができてきたようです。「〇〇くんのアイデア、いいね」「〇〇ちゃんここ手伝って!」「こんなのどう?」クラス内で声が飛び交うので、否が応でも存在を意識し、助け合ったり励まし合ったりしています。友だち（仲間）がお休みの時は心配し、登園すると笑顔で迎える、そんな子どもたちの姿を誇らしく感じています。

一人じゃない、友達と築いてきた遊びや生活が作品にも現れていることでしょう、ご家族みなさまで『さくひんてん』をお楽しみいただけましたら幸いです。

(坂本)

### 今月のねらい（育ってほしい姿や経験してほしいこと）



- ・ 身の回りのことを自分でしようとする
- ・ 仲間と一緒に生活する楽しさがわかって、よろこんで活動に参加する
- ・ “こうしたい”という子どもたちの思い描いたものやこだわりを生かしながら、作る楽しさを体験する



- ・ 集団での役割あそびのおもしろさがわかり、進んで遊びに入っていける
- ・ 自分たちの問題は、仲間と一緒に解決していこうとする芽を育てる
- ・ クラスのみんなとのつながりを感じ、その中にいる自分をうれしいと思う



- ・ 目標に向けて力を出しきり、やり遂げる喜びを味わい、友達とのかかわりの中で自信を感じられるようにする
- ・ 一人ひとりが得意な分野で実力を最大限に発揮でき、互いにそれを認め合える
- ・ 相手の意見を認め合いながら、みんなで1つの結論が出せる